

2 小学校に関すること

(1) 小学校の統合について

(ア) 町内6小学校を統合して、1校の小学校とします。

6小学校全ての統合については、新たな統合校舎を建設整備する必要がありますことから10年以内を目標とします。

複式学級の早期解消

(イ) 完全複式学級の小学校については、児童数の減少が今後も想定され、最良の教育環境を提供する必要があることから、全ての小学校の統合に先行して、4年以内を目標に統合します。

(ウ) 小野新町小学校雁股田分校については、一学年の生徒数が皆無となるなど、児童数激減のため、教育効果を考慮して平成20年4月から本校に統合する方針です。統合にあたっては、分校児童の通学に支障が生じないように施策を講じます。

(なお、当初の基本方針では本校への統合を平成19年4月からとする考えでしたが雁股田分校保護者の皆さん、関係者の皆さん等のご意見を尊重して、平成20年4月から本校へ統合することとしたものです。)

(2) 統合小学校の建設整備について

全小学校を統合するために、新しい小学校校舎の建設整備を行います。

現在の各小学校校舎については、建築物耐震改修の促進に関する法律の改正に基づき耐震改修促進計画の策定も必要であり、統合とこれらの計画を調整しながら、新しい校舎の建設整備を図ります。

統合のための小学校校舎の建設整備は、全小学校の円滑な統合に備えるために統合と同時期を目標とします。

3 中学校に関すること

中学校は、義務教育の総括として、より大きな社会に巣立つための大切な教育期間であり、「確かな学力」と「心豊かな人間性」として、一定集団の中でもに育つ体験を豊富に提供し、スポーツ活動等を通して、たくましく生きるための健康や体力を育成することが、より重要です。

このため、中学校を次のとおり整備します。

(1) 校舎の全面改築について

小野中学校校舎は老朽化が著しく、耐震対策の観点からも、安全で安心できる教育施設の整備が急がれるため、校舎の全面改築を優先して行います。

校舎の改築整備は、5年以内に完了す

ることを目標とします。

(2) 中学校統合について

(ア) 町内2中学校を統合して、1校の小学校とします。

(イ) 統合は、小野中学校の新しい校舎整備の完了に合わせて行います。このため、当該時点までに統合に必要な諸条件の整備を行います。

(3) 学校給食について

学校給食法による学校給食を統合後の中学校で行うために、学校給食の提供に必要な諸条件の整備を統合までに行います。



給食の様子 (小野新町小学校)



給食の様子 (浮金小学校)